

・・・ 編集後記 ・・・

最初に、新型コロナウイルス感染症に感染された方々の心身のご回復を祈念いたしますとともに、亡くなられた方々に心よりご冥福をお祈りいたします。そして、今なお感染治療の最前線で戦っておられます医療従事者の皆さまに心より感謝申し上げます。一日も早い収束を願います。

さて、今回の「臨床検査教育学」12巻2号の発刊にあたり、皆さまのご協力のもと予定どおり刊行することができました。各養成校においても、おそらく、このコロナ禍において遠隔講義の準備を始め、今までに経験のない新学期を迎えることとなり、ご投稿いただいた先生方も多忙で大変なお時間の中での作業であったことと思います。原稿賜りましたすべての先生方に改めて御礼申し上げます。

本号は第14回日本臨床検査学教育学会学術大会（大会長 熊本保健科学大学 古閑公治 先生）における一般演題の中から、特に座長推薦を頂いた演題内容に関する原稿を中心に編集しております。ご投稿いただきましたどの論文内容も実習を

始めとする実教育現場において、どこの養成校でも悩み、苦慮されているテーマについて諸事工夫を凝らし、新しいアイデアの詰まった内容で、各施設においてすぐにも取り入れたいような内容となっていると思いますので、ぜひご精読いただければと思います。

2022年度から新しい指定校規則および指導ガイドラインのもと各養成校においては新カリキュラム稼働へ向け準備をされていることと思います。これからの医療における検査技師のあり方を含め、昨今の学生の質の変化に呼応した教育改革など教育上の難題、課題は尽きることがありません。ぜひ、教育現場にいる多くの先生方と同じ悩み、苦労を共感し、今後の臨床検査学における教育に関する情報交換の場として、本会また本機関誌をご活用いただければと思っています。

引き続き会員の皆様のご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

（令和2年7月25日 編集委員 外園 栄作）

一般社団法人 日本臨床検査学教育協議会
日本臨床検査学教育学会 学術部
編集委員会（令和元年・2年度、五十音順、敬称略）

副理事長（学術部）：市野直浩（藤田医科大学）

委員長：齋藤良一（東京医科歯科大学）、副委員長：坂口みどり（九州医学技術専門学校）

委員：大川龍之介（東京医科歯科大学）、長田 誠（群馬バース大学）、片岡佳子（徳島大学）、岸井こずゑ（埼玉県立大学）、櫻井進（東京工科大学）、柴倉美砂子（岡山大学）、関貴行（文京学院大学）、多田達史（香川県立保健医療大学）、西川潤（山口大学）、藤田和博（大東文化大学）、外園栄作（九州大学）、松田和之（信州大学）

査読者（第12巻1・2号）：岡野こずゑ、岡村法宜、木村 明佐子、中野かおり、西尾美和子、畑本大介、林 由里子、樋口由美子、平川栄一郎、細井英司、三上あかね、油野 友二、横尾 智子、和田晋一、渡辺彰吾

臨床検査学教育 第12巻第2号

令和2年9月1日発行

発行人：一般社団法人 日本臨床検査学教育協議会
理事長 奥村伸生

〒143-0016 東京都大田区大森北 4-10-7
日本臨床衛生検査技師会内
Tel. 080-7228-0508
e-mail : jimukyoku@nitirinkyo.jp
http://www.nitirinkyo.jp

編集：日本臨床検査学教育学会 学術部 編集委員会
e-mail : edit@jamte.org

制作：（株）宇宙堂八木書店
〒104-0042 東京都中央区入船 3-3-3
Tel. 03-3552-0931 FAX 03-3552-0770

広告取扱社：（株）日本廣業社
〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-11
Tel. 03-3238-7501